

写真で見る「ジャン・ルノワール、映画のすべて。」

—UCLAジャン・ルノワール・コレクションより—

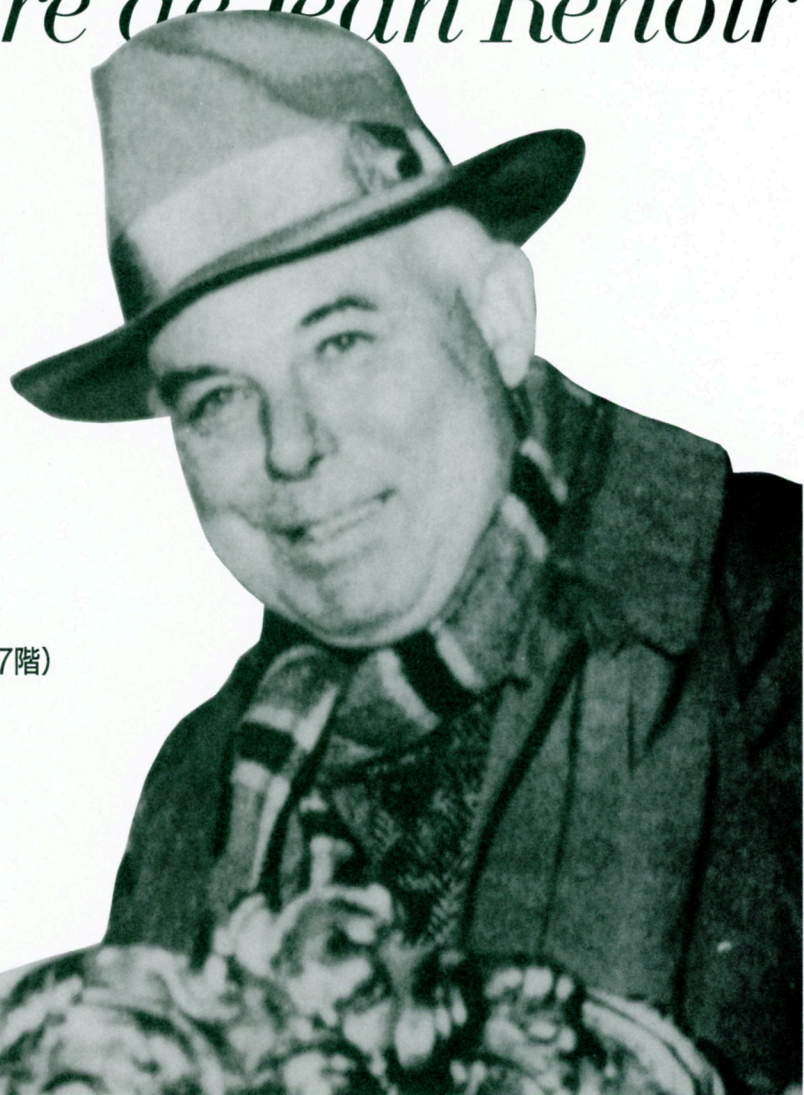
Le Grand Théâtre de Jean Renoir :

A Photo Exhibition from UCLA Arts Library Special Collections Jean Renoir Papers

出品リスト



Le Grand Théâtre de Jean Renoir



東京国立近代美術館フィルムセンター展示室(7階)

1996年12月10日(火) — 12月26日(木)

1997年1月7日(火) — 2月1日(土)

午前10時30分 — 午後6時(入場は5時30分まで)

休館日: 12月27日(土) — 1月4日(土) および日曜日・月曜日

- 主催: 東京国立近代美術館フィルムセンター
- 後援: 国際交流基金、朝日新聞社、映画生誕百年祭実行委員会
- 入場無料

長期総合企画「ジャン・ルノワール、映画のすべて。」は、映画史上最も偉大な映画監督の一人ジャン・ルノワールが、その生涯に発表した全37作品の内、現存が確認されていない「マルキッタ」(1927年)を除くすべてのフィルム36本と関連作品8本から成る上映企画を中心に据えており、11月5日にその初日を迎えて以来、すでに多くの方々の好評を得ていますが、およそ一ヶ月を経て始まるこの写真展は、12月7日開催の国際シンポジウム「ジャン・ルノワール芸術の魅力と秘密」とともに、「ジャン・ルノワール、映画のすべて。」を飾るもう一つのイベントとなります。

本写真展では、上映企画のためにUCLA大学図書館から入手した、ジャン・ルノワールの公私にわたる貴重な写真150点を、「I. ルノワールの作品世界」「II. 撮影中のルノワール」「III. 映画の仲間」「IV. 家族、友人、自身」といった4つのカテゴリーに分けて展示しています。作品のステル写真や映画製作中のジャン・ルノワール本人の姿はもちろんのこと、チャールズ・チャップリン、フリッツ・ラング、イングリッド・バーグマンら、映画史上の巨匠、大スターとともに収まったスナップ写真も数多く含まれており、映画とはまた違った興味深い体験をもたらしてくれるでしょう。

「映画生誕」の前年に画家ピエール=オーギュスト・ルノワールの次男として生を受け、いまだ揺籃期にあった映画を20世紀の代表的な芸術にまで高めたジャン・ルノワール——84年におよぶ波乱に富んだ彼の人生から、写真によって切り取られたさまざまなできごとの断片や瞬間の表情の展示は、この偉大な映画作家の「人と芸術」に触れ、国境と時代を越えたその才能の軌跡をたどることができる絶好の機会となると思われますので、広くみなさまの御鑑賞をお薦めいたします。

1996年12月

東京国立近代美術館フィルムセンター

通番
(額サイズ) 表示番号 タイトル・内容等

I. ルノワールの作品世界 | SCENES FROM HIS FILMS

1(小)	I-1	「女優ナナ」(1926) Nana カトリーヌ・ヘスリング
2(大)	I-2(上)	「チャールストン」(1927) Charleston カトリーヌ・ヘスリング
3(大)	I-3(下)	「チャールストン」(1927) Charleston ジョニー・ヒギンズ
4(小)	I-4	「可愛いリリー」(アルベルト・カヴァルカンティ監督、1927) La P'tite Lili ジャン・ルノワール
5(小)	I-5	「マッチ売りの少女」(1928) La Petite Marchande d'Allumettes マニュエル・ラアピヒとカトリーヌ・ヘスリング(右)
6(小)	I-6	「のらくら兵」(1928) Tire-au-Flanc ミシェル・シモン(左)、ジョルジュ・ボミエ(右端)
7(中)	I-7	「騎馬試合」(1928) Le Tournoi 左からナルヴァル、シュザンヌ・デブレ、アルド・ナディ
8(大)	I-8(上)	「騎馬試合」(1928) Le Tournoi ヴィヴィアヌ・クラランス(女性)
9(大)	I-9(下)	「騎馬試合」(1928) Le Tournoi
10(小)	I-10	「坊やに下剤を」(1931) On Purge Bébé 左からフェルナンデル、マルグリット・ビエリー、オルガ・ヴァレリー
11(小)	I-11	「十字路の夜」(1932) La Nuit du Carrefour ヴィナ・ヴィンフリードとピエール・ルノワール(右)
12(大)	I-12(上)	「トニ」(1934) Toni 左からマックス・ダルバン、ジェニー・エリア、シャルル・ブラヴェット
13(大)	I-13(下)	「トニ」(1934) Toni 左からアンドレックス、マックス・ダルバン、セリア・モンタルヴァン
14(大)	I-14(上)	「トニ」(1934) Toni 左からセリア・モンタルヴァン、シャルル・ブラヴェット、ジェニー・エリア
15(大)	I-15(下)	「トニ」(1934) Toni シャルル・ブラヴェットとエドアル・デルモン(右)
16(中)	I-16	「ランジュ氏の犯罪」(1935) Le Crime de Monsieur Lange ナディア・シビルスカヤとジュール・ペリー(右)
17(大)	I-17(上)	「ランジュ氏の犯罪」(1935) Le Crime de Monsieur Lange ジュール・ペリーとルネ・ルフェーヴル(右)
18(大)	I-18(下)	「ランジュ氏の犯罪」(1935) Le Crime de Monsieur Lange ルネ・ルフェーヴル(左から3人目)
19(中)	I-19	「ピクニック」(1936/46) Partie de Campagne シルヴィア・バタイユ
20(大)	I-20(上)	「ピクニック」(1936/46) Partie de Campagne ジャック・ボレルとジャヌ・マルカン(左)
21(大)	I-21(下)	「ピクニック」(1936/46) Partie de Campagne ポール・タンとシルヴィア・バタイユ(右)
22(中)	I-22	「大いなる幻影」(1937) La Grande Illusion 右からジャン・ギャバン、ガストン・モド、マルセル・ダリオ、ジュリアン・カレット
23(大)	I-23(上)	「大いなる幻影」(1937) La Grande Illusion 左からジャン・ギャバン、マルセル・ダリオ、ジュリアン・カレット、ガストン・モド、ピエール・フレネー、ジャン・ダステ
24(大)	I-24(下)	「大いなる幻影」(1937) La Grande Illusion 左からジャン・ギャバン、1人おいてジュリアン・カレット、マルセル・ダリオ、ガストン・モド
25(大)	I-25(上)	「大いなる幻影」(1937) La Grande Illusion エリッヒ・フォン・シュトロハイム(左)とピエール・フレネー(ベッド上)
26(大)	I-26(下)	「大いなる幻影」(1937) La Grande Illusion ジャン・ギャバンとピエール・フレネー(右)
27(大)	I-27(上)	「大いなる幻影」(1937) La Grande Illusion 左からマルセル・ダリオ、1人おいてジャン・ギャバン、ガストン・モド、1人おいてジュリアン・カレット
28(大)	I-28(下)	「大いなる幻影」(1937) La Grande Illusion 左からマルセル・ダリオ、ジャン・ギャバン、ディタ・バルロ

[凡例]

- 番号は展示配列順です。
- 展示する写真はすべて8×10規格(六つ切/20.3cm×25.4cm)です。
- 「獣人」La Bête Humaineのオリジナル・ポスター(フィルムセンター所蔵)を特別に展示しています。
- 映画の作品名は、「日本語題名」/(製作年)/原題名の順に表記しています。
- JRの表記はジャン・ルノワールを示します。

通番 (額サイズ)	表示番号	タイトル・内容等
29(小)	I-29	「大いなる幻影」(1937) La Grande Illusion エリッヒ・フォン・シュトローハイム
30(小)	I-30	「大いなる幻影」(1937) La Grande Illusion ジャン・ギャバンとマルセル・ダリオ(右)
31(大)	I-31(上)	「ラ・マルセイエーズ」(1937) La Marseillaise ピエール・ルノワールとリズ・ドラマール(右)
32(大)	I-32(下)	「ラ・マルセイエーズ」(1937) La Marseillaise ルイ・ジュヴェ(右)、1人おいてリズ・ドラマール
33(大)	I-33(上)	「獣人」(1938) La Bête Humaine シモーヌ・シモンとジャン・ギャバン(右)
34(大)	I-34(下)	「獣人」(1938) La Bête Humaine ジャン・ギャバンとシモーヌ・シモン(右)
35(中)	I-35	「ゲームの規則」(1939) La Règle du Jeu 左からアンヌ・マイエン、ポーレット・デュボスト、ジャン・ルノワール、マルセル・ダリオ
36(中)	I-36	「ゲームの規則」(1939) La Règle du Jeu ノラ・グレゴールとジャン・ルノワール(右)
37(大)	I-37(上)	「スワンプ・ウォーター」(1941) Swamp Water 左からダナ・アンドリュース、メアリー・ハワード、ウォルター・ヒューストン
38(大)	I-38(下)	「スワンプ・ウォーター」(1941) Swamp Water アン・バクスターとダナ・アンドリュース(右)
39(小)	I-39	「小間使の日記」(1946) The Diary of a Chambermaid フランシス・レドラとポーレット・ゴダード(右)
40(小)	I-40	「浜辺の女」(1946) The Woman on the Beach ジョーン・ベネットとロバート・ライアン(右)
41(小)	I-41	「浜辺の女」(1946) The Woman on the Beach ジョーン・ベネットとチャールズ・ピックフォード(右)
42(中)	I-42	「河」(1950) The River エイドリエン・コリ
43(中)	I-43	「河」(1950) The River ラーダ・シュリ・ラム
44(中)	I-44	「フレンチ・カンカン」(1954) French Cancan フランソワーズ・アルヌール
45(大)	I-45(上)	「フレンチ・カンカン」(1954) French Cancan
46(大)	I-46(下)	「フレンチ・カンカン」(1954) French Cancan
47(大)	I-47(上)	「フレンチ・カンカン」(1954) French Cancan フランソワーズ・アルヌールとジャン・ギャバン(右)
48(大)	I-48(下)	「フレンチ・カンカン」(1954) French Cancan フランソワーズ・アルヌールとジャン・ギャバン(右)
49(中)	I-49	「フレンチ・カンカン」(1954) French Cancan
50(小)	I-50	「恋多き女」(1956) Eléna et les Hommes メル・ファーラー(左)とイングリッド・バーグマン
51(小)	I-51	「恋多き女」(1956) Eléna et les Hommes ジャン・マレーとイングリッド・バーグマン(右)
52(小)	I-52	「コルドリエ博士の遺言」(1959) Le Testament du Docteur Cordelier ジャン＝ルイ・パローとミシェル・ヴィトルド(右)
53(大)	I-53(上)	「コルドリエ博士の遺言」(1959) Le Testament du Docteur Cordelier ジャン＝ルイ・パローとティディ・ピリス(右)
54(大)	I-54(下)	「コルドリエ博士の遺言」(1959) Le Testament du Docteur Cordelier ジャン＝ルイ・パロー(左)
55(大)	I-55(上)	「草の上の昼食」(1959) Le Déjeuner sur L'Herbe ポール・ムーリッスとカトリーヌ・ルーヴェル(右)
56(大)	I-56(下)	「草の上の昼食」(1959) Le Déjeuner sur L'Herbe カトリーヌ・ルーヴェル

通番 (額サイズ)	表示番号	タイトル・内容等
58(小)	II-2	「坊やに下剤を」(1931) On Purge Bébé JRとジャック・ルヴィニー(左)
59(小)	II-3	「素晴しき放浪者」(1932) Boudu Sauvé des Eaux 左からJR、シャルル・グランヴァル、1人おいてミシェル・シモン
60(大)	II-4(上)	「ボヴァリー夫人」(1933) Madame Bovary スタッフの記念撮影 (JRは後列右から4人目)
61(大)	II-5(下)	「ボヴァリー夫人」(1933) Madame Bovary カメラ後方ベレー帽の男がJR
62(小)	II-6	「獣人」(1938) La Bête Humaine 右からJR、シモーヌ・シモン、ジャン・ギャバン
63(小)	II-7	「獣人」(1938) La Bête Humaine スタッフの記念撮影 (JRは左から3人目、前列はシモーヌ・シモンとジャン・ギャバン)
64(小)	II-8	「ゲームの規則」(1939) La Règle du Jeu 左からJR(後ろ向き)、アンドレ・ズヴォバタ(助監督)、マルセル・ダリオ
65(小)	II-9	「スワンプ・ウォーター」(1941) Swamp Water 左からアン・バクスター、ダナ・アンドリュース、JR
66(小)	II-10	「スワンプ・ウォーター」(1941) Swamp Water 左からアーヴィング・ビシェル(プロデューサー)、ウォルター・ヒューストン、メアリー・ハワード、JR
67(小)	II-11	「この土地は私のもの」(1943) This Land is Mine JRとナンシー・ゲイツ
68(中)	II-12	「南部の人」(1945) The Southerner 演出中のJR
69(小)	II-13	「南部の人」(1945) The Southerner 左からルシアン・アンドリオット(撮影)、JR、J・キャロル・ナイシュ、ノーマン・ロイド
70(小)	II-14	「浜辺の女」(1946) The Woman on the Beach 左からJR、ジョーン・ベネット、チャールズ・ピックフォード
71(小)	II-15	「河」(1950) The River JRとラーダ・シュリ・ラム(右)
72(小)	II-16	「河」(1950) The River JRと撮影のクロード・ルノワール(カメラの右)
73(小)	II-17	「河」(1950) The River JRと妻のデイド(中央)
74(小)	II-18	「河」(1950) The River 夜間撮影
75(小)	II-19	「河」(1950) The River 打ち合わせ中のJR
76(小)	II-20	「河」(1950) The River JRと原作者のルーマー・ゴッデン(右)
77(小)	II-21	「河」(1950) The River 左からマリシア・ウォルターズ、JR、エイドリエン・コリ、ラーダ・シュリ・ラム
78(小)	II-22	「河」(1950) The River 食事中的歌談
79(中)	II-23	「河」(1950) The River スタッフの記念撮影
80(小)	II-24	「黄金の馬車」(1952) Le Carrosse d'Or 馬車の中のJR
81(大)	II-25(上)	「黄金の馬車」(1952) Le Carrosse d'Or JRとアンナ・マニャーニ(右)
82(大)	II-26(下)	「黄金の馬車」(1952) Le Carrosse d'Or JRとアンナ・マニャーニ(左)
83(中)	II-27	「フレンチ・カンカン」(1954) French Cancan 左から1人おいてJR、ミシェル・ケルペール(撮影)、フランソワーズ・アルヌール
84(小)	II-28	「恋多き女」(1956) Eléna et les Hommes 左からJR(後ろ向き)、メル・ファーラー、イングリッド・バーグマン、ジャン・マレー
85(小)	II-29	「コルドリエ博士の遺言」(1959) Le Testament du Docteur Cordelier メーク中のジャン＝ルイ・パローをのぞき込むJR

II. 撮影中のルノワール | JEAN RENOIR AT WORK

57(小) II-1 「女優ナナ」(1926) Nana
メガホンを持つジャン・ルノワール(JR)

通番 (順サイズ)	表示番号	タイトル・内容等
86(小)	II-30	「草の上の昼食」(1959) Le Déjeuner sur L'Herbe 左からフェルナン・サルドウ、ジャン=ピエール・グランヴァル、1人お いてジャックリーヌ・モラーヌ、JR
87(中)	II-31	「捕えられた伍長」(1962) Le Caporal Epinglé JRとジャン・カルメ(中央)[1961年12月、ウィーンにて]
88(小)	II-32	「捕えられた伍長」(1962) Le Caporal Epinglé 右からジャン・カルメ、1人おいてJR、ジャン=ピエール・カッセル
89(大)	II-33(上)	「ジャン・ルノワールの小劇場」(1969) Le Petit Théâtre de Jean Renoir JRとフランソワーズ・アルヌール(右)
90(大)	II-34(下)	「ジャン・ルノワールの小劇場」(1969) Le Petit Théâtre de Jean Renoir JRとフェルナン・サルドウ(左から2人目)

通番 (順サイズ)	表示番号	タイトル・内容等
125(小)	IV-8	左からジョルジュ・リヴィエール(父の伝記作家)、ポール・セザンヌ・ジュ ニア、JR、前列の子供はジャン=ピエールとアリーヌ・セザンヌ[1915 年頃]
126(小)	IV-9	JRと息子のアラン[1921年か22年頃]
127(小)	IV-10	「幸福を求めての狩り」(ロフス・グリーゼ/カール・コッホ監督、1930) に出演中のJR
128(小)	IV-11	フォンテヌブローの森で「ラ・マルセイエーズ」を製作中のJR
129(小)	IV-12	「ゲームの規則」を製作していた頃のJRとイヴォヌヌ・ベネゼック(助手)
130(中)	IV-13	JRと息子のアラン[1939年頃]
131(中)	IV-14	「ゲームの規則」製作中のJR
132(小)	IV-15	「ゲームの規則」を製作していた頃のJR
133(中)	IV-16	「ゲームの規則」製作中のJRとデイド・フレール(スクリプト・ガール)
134(大)	IV-17(上)	ニューヨークに向かう船(SS. シボニー号)に乗り込むデイド[1940年]
135(大)	IV-18(下)	同船上のJRとデイド
136(小)	IV-19	渡米前後のJRとデイド
137(小)	IV-20	愛犬キキと戯れるJR[1940年代中頃、ハリウッドのマーテル・アヴェニ ューの自宅の庭にて]
138(小)	IV-21	JRとデイド
139(小)	IV-22	JRとデイド[1949-50年頃、インドにて「河」のロケ中]
140(小)	IV-23	JRと写真家のマン・レイ[1955年、ロサンゼルスのアンプサダー・ホテ ルにて]
141(小)	IV-24	左から画家ジョルジュ・ブラック、JR、デイド[1956年4月、パリにて]
142(小)	IV-25	踊るJR[1950年代、パリのモンマルトルにて]
143(小)	IV-26	モンマルトルを歩くJR
144(小)	IV-27	1920年代に創作した自作の花瓶を前にするJR[1950年代、モンマル トルにて]
145(小)	IV-28	父の絵「舟遊びをする人々の昼食」の前に立つJRとデイド
146(小)	IV-29	「大いなる幻影」のリバイバル公開で劇場前に立つJR(右から2人 目)[1958年]
147(中)	IV-30	マンハッタンでのJR(後方中央はクライスラー・ビル)
148(小)	IV-31	映画について語るJR[1960年代]
149(中)	IV-32	映写室のJR[1960年代]
150(小)	IV-33	父、兄ピエールと共に眠るJRの墓[フランス、エソワ]

特別展示 「獣人」(1938) La Bête Humaine
オリジナル・ポスター(160cm×236cm)

III. 映画の仲間 | WITH OTHER FILM CELEBRITIES

91(中)	III-1	ジャン・ルノワール(JR)とチャールズ・チャップリン
92(中)	III-2	左からJR、ピエール・レストランゲス、ダグラス・フェアバンクス
93(小)	III-3	左からピツェラ氏、ジュリアン・デュヴィヴィエ、ルネ・クレール、フラン ソワ・ブリュエールとJR[1941-2年頃、ハリウッドにて]
94(中)	III-4	JRとウィリアム・ワイラー[1953年、ローマにて]
95(中)	III-5	JRとヴィンセント・ミネリ(右)
96(小)	III-6	JRとチャールズ・ロートン(「この土地は私のもの」の撮影中)
97(小)	III-7	左からJR、モーリン・オハラ、ジョージ・サンダース、ダドリー・ニコルズ (「この土地は私のもの」の撮影中)
98(小)	III-8	JRとロバート・ライアン(右)(「浜辺の女」の撮影中)
99(大)	III-9(上)	JRとボーレット・ゴダード(右)(「小間使の日記」の撮影中)
100(大)	III-10(下)	JRとボーレット・ゴダード(左)(「小間使の日記」の撮影中)
101(小)	III-11	後列左からフランソワーズ・アルヌール、ミシュリーヌ・ブレール、ジェラ ール・フィリップ、ジャン・マレー、作曲家のダリウス・ミヨー(手前左) [1957年4月、ミヨー宅にて]
102(中)	III-12	JRとジャック・ブレヴェール(左)
103(中)	III-13	左から1人おいてロベルト・ロッセリーニ、JR、イングリッド・バーグマン と妻デイド
104(中)	III-14	JRとイングリッド・バーグマン(「恋多き女」の撮影中)
105(中)	III-15	JRとフランソワーズ・アルヌール(「フレンチ・カンカン」の撮影中)
106(小)	III-16	JRとイングリッド・バーグマン(「恋多き女」の撮影中)
107(小)	III-17	JRとアンナ・マニャーニ(「黄金の馬車」の撮影中)
108(小)	III-18	JRとジャン=ルイ・ハロー(「コルドリエ博士の遺言」の撮影中)
109(小)	III-19	JRとレスリー・キャロン(舞台「オルヴェ」の楽屋にて)
110(中)	III-20	JRとジョン・フォード[1967年頃、モントリオールにて]
111(中)	III-21	JRとフリッツ・ラング[1967年頃、モントリオールにて]
112(大)	III-22(上)	JRとフランソワ・トリュフォー(右)
113(大)	III-23(下)	JRとジャック・リヴェット(左)
114(小)	III-24	JRとジャン=リュック・ゴダール
115(大)	III-25(上)	JRとフランソワ・トリュフォー[1970年中頃、ビバリーヒルズにて]
116(大)	III-26(下)	左からJR、デイド、フランソワ・トリュフォー
117(小)	III-27	右からJR、川喜多かしこ、川喜多和子[1955年12月、パリにて]

IV. 家族、友人、自身 | RENOIR, HIS FRIENDS AND FAMILY

118(小)	IV-1	父ピエール=オーギュスト・ルノワールと母アリーヌ[1905年頃]
119(小)	IV-2	乳母ガブリエル
120(小)	IV-3	少年時代のジャン・ルノワール(JR)
121(小)	IV-4	青年時代のJR[1910年頃]
122(大)	IV-5(上)	第一竜騎兵連隊に入隊したときの記念写真[1913年頃]
123(大)	IV-6(下)	第一次大戦で空軍パイロットとなったJR[1917年頃]
124(中)	IV-7	JRと父ピエール=オーギュスト[1915年頃]

発行・著作：
東京国立近代美術館©
〒102 東京都千代田区北の丸公園3
☎(03)3214-2561
編集：
東京国立近代美術館フィルムセンター
岡島尚志、斉藤綾子
〒104 東京都中央区京橋3-7-6
☎(03)3561-0823
制作：
印象社
発行日：
1996年12月5日